

わかる授業を目指して

羽島高校では「わかる授業」を追求するため、教員の校内研修として教科ごとの授業研究を進めています。今回（12月18日）は数学Ⅰの授業でした。

本時の目標は、「三角比を用いて計量し、身の回りの事象を数学的にとらえることができる。」です。

授業の工夫ポイントは、フィールドワークを実施し、三角比を利用することによって身近な建物の高さを測定することができるのと体験的に学習させたところです。グループの活動では、教え合う姿が見られ、全員が授業内容を理解しようと前向きに取り組んでいました。

